

# プレカレッジ

## 文章の書き方基礎講座

2010年1月16日

担当：安倍大輔

### ☆はじめに～埼玉純真短期大学で学ぶに当たって☆

#### ○「生徒」から「学生」へ

生徒（＝中学生・高校生）・・・学校などで教育を受ける人、教わる人。

学生（＝短期大学）・・・自ら進んで考え、学ぶ人。

#### ○高校までの授業と短大での学びの違い

・言われたことだけに取り組む「受け身」の学びではなく、自ら「知りたい」・「学びたい」という「知的好奇心」学び。

・わからないことは自分で積極的に「調べる」・「聞く」。

・「ムダ」なことは一つもない。

### 1. 授業を受けるために必要なスキル①～ノートテイキング

#### ○何のためにノートをとるのか？

①後から読み直した時に、その講義の中でどういったことが話されていたかがわかる。

②その講義の中で大切なことが何かがわかる。

\*ノートを取る＝授業の内容の中で大切なことを選別・整理すること

#### ○ノートを取るためのコツ

・記号（◎、\*、○、・、※、→、~~~~~）を利用しながら、効率よく書く。

・「何度も出てくる言葉」（＝キーワード）、に注意

・漢字やスペルがわからないものはカタカナやひらがなで書いておき、後で調べる。

### 2. 授業を受けるために必要なスキル②～レポートを書く

#### ○文体の統一

「です・ます」調と「である」調が一緒にならないようにする。

\*レポートでは「である」調で書くのが一般的。

#### ○口語表現（話し言葉）やはやり言葉を使わない。

例)

・・・である。でも、・・・ → ( )

・・・である。だから・・・ → ( )

すごく／とっても → ( / )

新聞とかで見た → ( )